

Marking notes
Remarques pour la notation
Notas para la corrección

May / Mai / Mayo 2016

Japanese / Japonaise / Japonés
A: language and literature /
langue et littérature /
lengua y literatura

Standard level
Niveau moyen
Nivel medio

Paper / Épreuve / Prueba 1

These marking notes are **confidential** and for the exclusive use of examiners in this examination session.

They are the property of the International Baccalaureate and must **not** be reproduced or distributed to any other person without the authorization of the IB Assessment Centre.

Ces remarques pour la notation sont **confidentielles**. Leur usage est réservé exclusivement aux examinateurs participant à cette session.

Ces remarques sont la propriété de l'Organisation du Baccalauréat International. Toute reproduction ou distribution à de tierces personnes sans l'autorisation préalable du centre de l'évaluation de l'IB est **interdite**.

Estas notas para la corrección son **confidenciales** y para el uso exclusivo de los examinadores en esta convocatoria de exámenes.

Son propiedad del Bachillerato Internacional y **no** se pueden reproducir ni distribuir a ninguna otra persona sin la autorización previa del centro de evaluación del IB.

General marking instructions

These notes to examiners are intended only as guidelines to assist marking. They are not offered as an exhaustive and fixed set of responses or approaches to which all answers must rigidly adhere.

Good ideas or angles not offered here should be acknowledged and rewarded as appropriate. Similarly, answers which do not include all the ideas or approaches suggested here should be rewarded appropriately.

Of course, some of the points listed will appear in weaker papers, but are unlikely to be developed.

Instructions générales pour la notation

Ces notes ne sont que simples lignes directrices pour aider les examinateurs lors de la notation. Elles ne peuvent en aucun cas être considérées ni comme un ensemble de réponses fixe et exhaustif, ni comme des approches de notations auxquelles les réponses doivent strictement correspondre.

Les idées ou angles valables qui n'ont pas été proposés ici doivent être reconnus et récompensés de manière appropriée.

De même, les réponses qui ne comprennent pas toutes les idées ou approches mentionnées ici doivent être récompensées de manière appropriée.

Naturellement, certains des points mentionnés apparaîtront dans les épreuves les moins bonnes mais n'y seront probablement pas développés.

Instrucciones generales para la corrección

El objetivo de estas notas para los examinadores es servir de directrices para ayudar en la corrección. Por lo tanto, no deben considerarse una colección de respuestas y enfoques fijos y detallados por la que deban regirse estrictamente todas las respuestas.

Los buenos enfoques e ideas que no se mencionen en las notas para la corrección deben recibir el reconocimiento y la valoración que les corresponda.

De igual manera, las respuestas que no incluyan todas las ideas o los enfoques que se sugieren en las notas deben valorarse en su justa medida.

Por supuesto, algunos de los puntos que se incluyen en las notas aparecerán en exámenes más flojos, pero probablemente no se habrán desarrollado.

テキスト 1

テキスト 1 は教師の多忙さと学校の負担を再考する新聞の社説で、特に中学校における日本の学校の教師が他国の教師に比べていかに忙しいかを OECD や自治体のデータを参考に述べています。

適当～良い答案是以下を含む

- 筆者がメッセージをどのような文体の特徴を用いて伝えているか論じている。
- このテキストを読者はどのように解釈すると考えられるか論じている。
- データの役割について言及している。
- 社説特有のスタイル（例：短文が多いこと、ところどころに見られる問いかけるような文体）やその他のレトリックが読者に与える影響について述べている。
- 記事の内容とタイトルの関連についてコメントしている。

良い～優れた答案是以下も含むと考えられる

- 日本の学校における教師の仕事時間が他国に比べて長いことを示す OECD による国際調査結果、さらにそれを裏付ける横浜市教育委員会の調査結果など、データを冒頭で示すことによってもたらされる効果について述べている。
- 「社説」の機能、役割を考慮したうえで、データ、文体、視点、スタイルなどの観点から、筆者の意図がどの程度効果的に伝わっているかを論じている。
- テキスト内の情報に基づき、将来における学校環境やより幅広い社会問題についてこの社説が示唆していることにも気づいている。
- 客観的データと筆者の主観的コメントが、論説文においてどのように意味をなしているか分析し、「すべきだ」（16行目）や「くるはずだ」（28行目）などの表現による主観的見解の提示と、「調査もある」（6行目）「取られている」（9行目）などの表現による客観的事実の提示について考察している。

テキスト 2

テキスト 2 はクールジャパン Cool Japan [Japan Go! Go!] というウェブサイト上の記事で、世界での日本のポピュラーカルチャー・ブームを紹介するものです。このテキストではメタル・アイドル **BABYMETAL** のロンドンツアーが紹介され、また、日本の音楽の特徴や、その世界における位置づけについての筆者の考えが述べられています。

適当～良い答案は以下を含む

- 記事の主要なポイントについて言及し（音楽のジャンル、日本のメタルの海外での受容、日本の音楽の特徴など）、それらの要素を関連付けることによって、テキストが伝えようとしているメッセージを解釈している。
- 「まあ、よく考えれば」（7行目）や「「わかっていましたよ」（9行目）のような会話調の文体やレトリックが読者に与える影響について述べている。
- オンライン記事（もしくはブログ）という媒体の特徴や、その中で用いられる視覚イメージやビデオクリップの存在に言及している。

良い～優れた答案は以下も含むと考えられる

- 「日本の音楽は世界のあらゆる音楽がミックス」されている（14行目）というメッセージを伝えるためにどのような手法が用いられているかを詳しく分析している（例：「うる覚え」（原文のまま）にもかかわらずマーティ・フリードマンの言葉を「引用」していること、「日本でしかありえないような良質な」「脅威」「禁断のキメラ」などといった表現）。
 - ページ上部のバナーから読み取れるこのブログの目的やその背後にある動機について考察したうえで、記事の内容や表現に多少の偏りがある可能性について論じている。
 - 文体の特徴やビデオクリップがもたらす効果を、文中における段落の移り変わりに関連づけて考察している。
 - 文体、「驚き」（6行目）「感動」（7行目）などの体言止めなどのレトリック、「（笑）」という若者用語の使用などの特徴とブログのタイトルをつなげ、説得力のある分析を展開している。
 - トピックと読者、およびこの記事がもたらしうる影響などについての分析を深めている。
-